# 通帳の写しの提出について

介護保険負担限度額認定では、利用者負担段階ごとに預貯金額等の要件が設けられています。そのため、介護保険負担限度額認定の申請を行う際は、預貯金等の写しを提出してください。

#### 提出の際の注意点(必ずご確認ください)

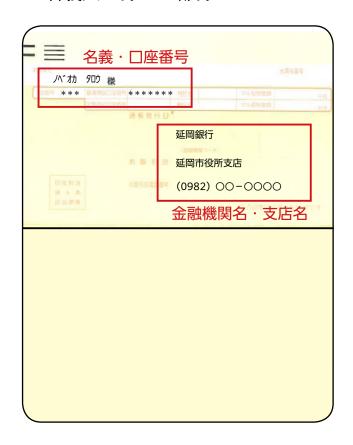
- (1) 事前に記帳をお願いします。(最新の情報が必要です。)
- (2) 必要事項確認のため、必ず下記①~④のページの写し(コピー)をご提出ください。 ※記帳を済ませた通帳をご持参いただければ、受付の際に職員がコピーをお取りします。

#### 1通帳の表紙

### ②通帳を1枚開いたページ

金融機関名・支店名・口座番号・ 名義人が分かる部分





※③・④のコピー例は裏面をご確認ください。

### ③直近の2ヶ月の収支が 分かるページ

#### 直近2ヶ月の目安

例) 令和7年7月に申請する場合は、 令和7年5月~7月の2か月分の収支 が分かるページです。

定期預金がある場合は、<u>証書</u>が必要です。 投資信託や有価証券等は、<u>名義人、取引</u> **金額、時価評価額**がわかる書類が必要です。

年金がある場合は、直近の振り込みが 確認できるページが必要です。

## ④定期預金・貯蓄預金等の ページ

(<u>預貯金等の有無に関わら</u> ず写しが必要です。)

- ※定期預金がない場合は、定期預金等のページの1ページ目の写しをお取り下さい。
- ※普通預金口座の場合、④定期預金等 のページの写しは不要です。

